

# クリーンラーチ挿し木苗の増産技術の開発

## 背景

クリーンラーチ：カラマツとグイマツを交配して開発された樹種。

種子生産量が少ないクリーンラーチは、挿し木で苗木が生産されているが、管理が難しく生産本数が15万本（2018年）に低迷

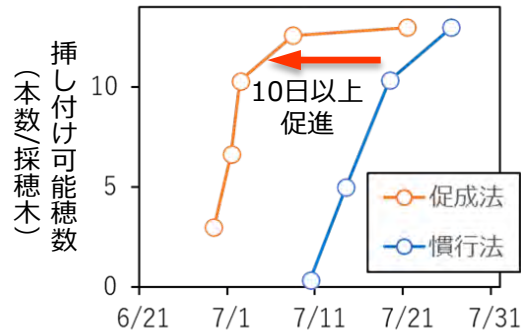
## 成果

1 採穂木の成長促進で適期に挿し付け可能

2 新型ハウスで挿し穂の発根率向上

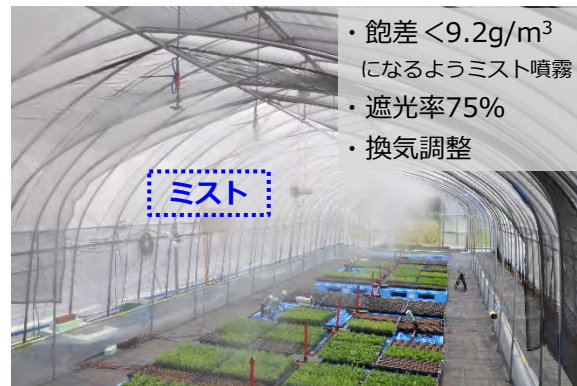
3 農業用セルトレイの育苗で移植後の活着・生育改善

### 促成栽培による挿し付けの早期化



※採穂木：挿し木の穂（枝の先端）を採取する木

### 挿し木に適したハウス開発で発根率が「58% → 92%」に向上



- ・飽差 <math>9.2\text{g}/\text{m}^3</math> になるようミスト噴霧
- ・遮光率75%
- ・換気調整

※飽差：飽和水蒸気量と水蒸気量の差

### 土付き移植で植え傷みを回避



### 育成2年目の得苗率向上



## 期待される効果

技術普及で苗木の生産本数が50万本を突破！さらなる苗木本数の増加と栽培規模の拡大が期待される。